

発行：枚方市土木部 発行日：令和元年（2019年）8月 26日

～はじめに～

昨年度に取りまとめた『御殿山駅周辺の交通安全対策に関するワークショップまとめ』について、事業の進捗状況を確認し、事業を継続的に改善していくため、各校区コミュニティ役員と枚方市の他に枚方警察、大阪府枚方土木事務所等の関係機関も参加のもと、6月11日に、意見交換会を開催しました。

1. 「令和元年度御殿山駅周辺の交通安全対策に関する意見交換会」

令和元年度御殿山駅周辺の交通安全対策に関する意見交換会は、「御殿山駅周辺の交通安全対策に関するワークショップのまとめ」に基づき、各事業主体から進捗状況及び今後の予定報告を行いました。その後、それぞれの案件について意見交換を行いました。



当日のプログラム

日時：令和元年6月11日（火）
14：00～15：40

場所：市民会館第3集会室

磯島・高陵・殿一・中宮北校区
コミュニティ役員参加人数：13人
枚方市：9人
枚方警察：1人
大阪府枚方土木事務所：1人

- 1) 開会の挨拶
- 2) 対策案に関する進捗状況及び今後の予定報告
(各事業主体から報告)
 - ① 駅前広場の改良について
 - ② 渚中宮線について
 - ③ 渚第1号線について
 - ④ 踏切について
- 3) 意見交換・まとめ
- 4) 次回の開催について・閉会の挨拶

2. 現在の進捗状況と主な意見

①駅前広場の改良について

<p>進捗状況及び 今後の予定</p>	<p>【地域の現状について（地域）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ロータリー東側の一方通行の同意は進展していない。 ②新しいビルが建設されるなど、駅前の状況が日々変わってきている。 <p>【今年度実施予定の対策（市）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ロータリー出入口部の改良 <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道、歩道の設置 ④ロータリー内部のバリアフリー化 <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者誘導用のブロックの改良 ・身障者バースの移設及び上屋設置、段差解消（スロープ設置） ・タクシー乗降場の段差解消（スロープ設置） <p>（一方通行の同意が得られていないため、ロータリー東側は両面通行で設計）</p>
<p>主な意見交換 の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリー進入車と歩行者の接触を危惧（地域） →横断歩道を設けることにより歩行者の安全対策を図る（市） ・中央部の通路の閉鎖によって、一般車両が身障者バースに駐停車するのではないか（地域） →マナーの問題も含め工事完了後の交通状況を注視していく（市）

②渚中宮線について

<p>進捗状況及び 今後の予定</p>	<p>【昨年度実施した対策（市）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①歩行者滞留空間の確保及び左折車両の速度抑制のための歩道形状の改良 ②ポストコーン設置（駐車対策） ③イメージランプ設置（速度抑制対策） ④自転車通行レーンの整備 <div data-bbox="513 1458 1163 1995" style="text-align: center;"> </div>
-------------------------	--

<p>主な意見交換の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポストコーンの設置は一定の効果がみられる。また、道路両側に駐車車両があると通行部分が狭くなるため、増設すればさらに効果がみられるのではないか。増設する場合はポストコーンの位置をずらして設置できないか。(地域) →対策後は駐車車両については改善がみられるが今後も注視していきたい(警察・市) ・南行きレーンにもポストコーン及びイメージハンプを設置してほしい(地域) →主道路(市道渚第1号線)への速度抑制対策のため、反対車線への設置は効果が期待できない。今後ビッグデータの分析を行い効果検証をしていく。(市) ・杉田口禁野線との交差点において、道路を横断する歩行者が多いため、右左折する車が滞留してしまう。歩車分離などの対策はとれないか。(地域) →歩車分離は難しいが、信号サイクルについて対策できないか検討していく(警察)
------------------	---

③渚第1号線について

<p>進捗状況及び今後の予定</p>	<p>【今年度実施予定の対策(市)】</p> <p>坂道付近にイメージハンプの設置またはカラー舗装(茶色)</p> <p>【昨年度実施した対策(渚中宮線の対策含む)(関西外大からの聞き取り報告)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新入生のオリエンテーションおよび在学生のガイダンスにおける通学マナー遵守の周知徹底 ②『マナー指導員』(大阪府警OB)の体制を2名から6名に増員 ③学生部職員による日常的な指導・啓発を継続
<p>主な意見交換の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・効果が高いと思うのでイメージハンプの設置を希望する(地域)

④踏切について

<p>進捗状況及び今後の予定</p>	<p>【昨年度の状況(地域)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①一方通行について、コミュニティ発行紙への掲載や定例会での報告などを行った <p>【昨年度実施した内容(京阪からの聞き取り報告)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ②踏切の遮断時間について短縮が可能かを含め調査を実施 <p>【昨年度実施した対策(大阪府)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ③誘導ブロックの設置と緑色のカラー舗装の実施(御殿山踏切西側府道の交差点)
<p>主な意見交換の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切の一方通行に関してはコミュニティからの反対意見はない状況である。実現に向けた進め方を教えてほしい(地域) →踏切の一方通行化については地域で合意形成を図ることが大前提。同意書が揃えば市を経由して警察に提出し、府警本部の方で審議に入る流れとなる。(市) ・踏切の遮断時間について上下線で調査検討をしたが、遮断時間がそれほど短縮できないこと、また、安全性の観点からみても対策の必要性は低いと考えられる(京阪) →異論なし(全員) ・(御殿山踏切西側交差点)カラー舗装以外に、さらなる安全対策としてガードレールの設置はできないか(地域) →府域全体の安全対策を鑑みて対策に努める(府)

地域： コミュニティ協議会代表者

府： 枚方土木事務所

警察： 枚方警察署

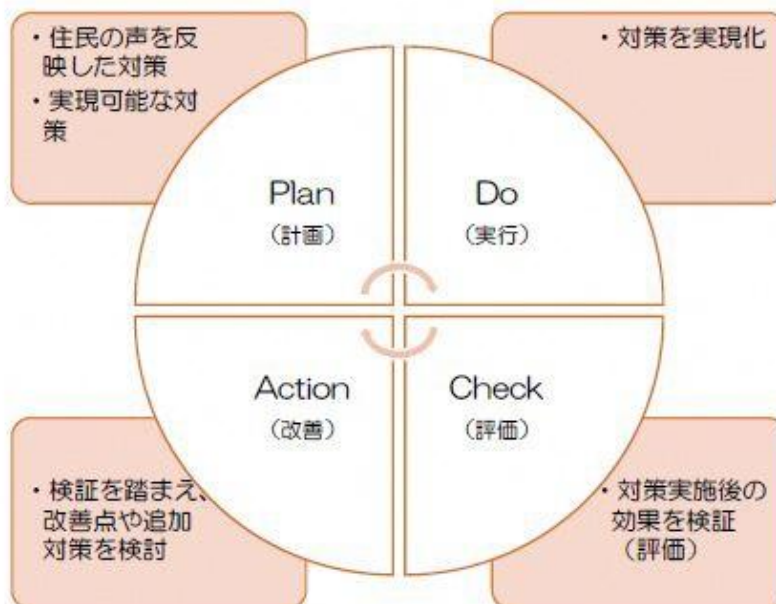
市： 枚方市

3. 「今後の進め方について」

今後は、PDCA サイクルにより、事業の効果を検証します。また、必要に応じてさらなる改善策など新たな対策について検討していきます。

■PDCAサイクルとは

PDCAサイクルとは、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返すことによって、事業の進捗状況を確認し、事業を継続的に改善していく手法のことです。



つまり、対策を実行したあとは、本当に対策効果があったのか、効果を検証していくことが必要となります。

<年1回(秋頃)ワークショップを開催予定>

- ・それぞれの役割の進捗報告(地域・関係機関・市)
- ・事業の効果検証結果の報告(市)
- ・改善点や追加対策等の議論(地域・関係機関・市)

担当：枚方市 土木部 土木政策課

〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20

TEL：050-7102-6505(直通)

FAX：072-841-4605

E-mail：dseisaku@city.hirakata.osaka.jp